

速

中日新聞

報

朴氏 任期内に辞任

韓国大統領

「進退 国会に任せる」

国政介入疑惑で表明

【ソウル＝上野実輝彦】韓国の朴槿恵大統領は二十九日午後、友人の崔順実被告による国政介入疑惑を巡り、三回目となる国民向け談話を発表し、「任期短縮を含む退陣問題を、国会の決定に任せる」と、二〇一八年二月の任期満了前の辞任を受け入れる考えを明らかにした。

朴氏は「与野党が議論し、国政の混乱と空白を最小化するため政権移譲する方策をつくれれば、その日程と法律の手続きに従って大統領職から退

く」と述べた。

朴氏の進退を巡っては、野党側が、近く国会に弾劾訴追案を提出する姿勢を打ち出すとともに、与党内からも、早期退陣を求める声が上がっていた。

朴氏は一連の疑惑に関して「国家のための公的事業だと信じて、推進してきたが、この過程で周辺をうまく管理できなかったことは大きな過ちだ」と謝罪した。



29日、ソウルで、テレビを通じて国民に語り掛ける韓国の朴槿恵大統領＝ビデオ画像から、聯合・AP

2016年11月29日発行



携帯情報サイト「中日新聞・中スポ」でも提供中
<http://qr.chunichi.co.jp/gogai/>